

2011 年度自然科学論 B について

担当教員：磯部洋明（京都大学宇宙総合学研究所ユニット、京都精華大学非常勤講師）

連絡先： isobe@kwasan.kyoto-u.ac.jp

授業の内容：

天文学などの宇宙に関する自然科学を中心に、地球と生命、宇宙開発、芸術・アート表現、人文社会科学など、宇宙に関連した様々な学問や、宇宙と私たちとの関わりの話をします。

授業の目標

1. 宇宙科学の面白さを感じて、飲み会で披露する程度の雑学を得ること
2. 科学的な物の考え方に触れ、震災、原発事故、環境問題などのニュースを科学的に読み解けるようになること
3. （できれば）宇宙や自然科学の成果を自分の表現活動に取り込めるようになること

授業の進め方

パワーポイントで資料を見せながら話をします。授業の後半ではグループディスカッションも行います。特に教科書はありませんが、参考文献は適時紹介します。レジュメ、資料を印刷して配ることはしませんが（手間がかかるのと紙がもったいないので）、授業で使用する資料はホームページに置いておきます。昨年度の講義の資料も置いてあるので参考にして下さい。

<http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/~isobe/etc/seika11/>

成績評価について

出席 50%、学期末レポート 50%で評価します。毎回の授業でアンケートを取り、アンケートの提出を持って出席の代わりとします。アンケートの内容は成績評価に影響しません。学期末レポートは、「講義で取り上げた内容、又は宇宙に題材を取った作品の提出」とします。絵、マンガ、映像、小説、詩、ビジネスやイベントの企画書等、何でも結構です。詳細は授業の後半で指示します。

授業でのアンケートについて

授業で取るアンケートは、氏名、学籍番号など個人を特定できる情報を取り除いた上で、大学の一般教養において自然科学を教える意義を効果的なカリキュラム作成のための教育学的研究に利用させて頂きます。個人情報が出ることはありません。また、アンケートの内容は成績評価には影響しません。

その他

授業中に積極的に手をあげて質問することを奨励します。質問はメールでも受け付けます。メールを送る時は、氏名、学籍番号と、自然科学論 B の受講生であることを明記して下さい。（メールの返事がなかなかこない時は催促して下さい）